



カ バ ダ リ フ ア ラ  
**Khabar dari Farah**  
 国際交流員ファラからのお知らせ

2021  
 | |

マレーシアのバティックを描いてみましょう！



11月7日（日）に、新居浜市国際交流協会（NIC）主催のミニ講座の一環として、マレーシアのバティック教室を行いました！

バティックとは、ろうけつ染めという伝統的な染色方法で作られた布地のことを指し、インドネシアやマレーシアをはじめ、インド、スリランカ、タイなどにも多く見られます。マレーシアのバティックは、お花や植物をモチーフとしたものが多く、色鮮やかなのが特徴です。

この教室では、参加者が一から自分のバティックを作ることができました。「チャンティン」という特別なペンを使って溶かした蠟で好きなデザインや絵を描き、赤・青・黄の3原色の染料から好きな色を作り出す過程を楽しみながら色づけていったら、世界でたった一つのバティックが完成♡

完成した作品はどれも個性豊かで、素敵なものばかりです！

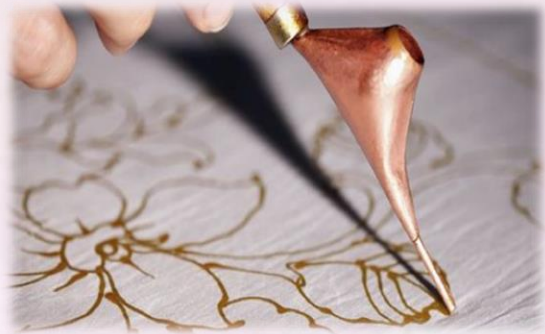


## バティックの種類



ブロック

スタンプのようなものを使って、蠟を布に移していく方法。



チャンティン

チャンティンというペンを使ってデザインを描いていく方法。

## バティック服



バティックから作られた伝統服は正装として認められているので、フォーマルなイベントにはもちろん、職場にも着ていくことができます！

マレーシアの行政では、毎週木曜日は「バティック・デー」として決められているので、バティック服を着て出勤するのが習慣になっています。

(左) バティックシャツ

(右) バティックサロン (巻きスカート)



バティックシャツを着て記者会見を行ったマレーシアのイスMAIL・サブリー首相(当時マレーシア国防大臣)。その色とデザインがどれも美味しそうな伝統菓子やデザートに似て、コロナ禍での楽しい話題になりました。